



「こんにちはあ♡オナニー補助用画像のルイです♡  
今日は私でいっっっっぱいシ〇シ〇オナニーしてねえ♡んふふっ♡」

「じゃあチンポ出して♡それとももう出してるかしら？  
あはあ♡素敵なチンポお♡今からオナニーで射精させられますって  
情けないニオイがムンムン♡画面の向こう側まで伝わってきてる♡  
それに臭そう…♡いいのよお♡どんなに臭くて  
きつたなあ♡チンポでも大歓迎♡  
だって画面の向こうで  
シコシコされるだけなもの♡」



「どう？勃起してきた？じゃあまずは私のこのスケベな身体で  
シ〇シ〇してみても♡んふふっ♡ほらあ…自由に触っていいのよ♡  
もっとうちきて…手でも口でもチンポでもお…  
自由に私の身体にくっつけていいのよ…♡  
画面を通してだけど♡あはっ♡」





「シコシコしてる？見せて見せて♡  
画面の前で一人でチンポシコシコしてるのを見せてっ♡♡♡  
ほら…ごっつして見てあげるからぁ♡目線の先にチンポ出して  
シゴいてえ♡♡あっはぁ♡♡ホントにシゴいてるっ♡  
気持ちいい？画像の言いなりにシコるのお♡  
ほらっ♡もっどシコシコしてっ♡♡  
シコシコ♡♡シコシコ♡♡んふふっ♡♡」



「それじゃそろそろ射精してみてえ♡  
ほらっ♡もっと激しくシコシコっ♡♡♡シコシコシコシコシコシ♡♡♡  
もっとごち来てえんっ♡ほらっ♡固あい画面に顔近づけてっ♡  
マンコでもおっぱいでもっ♡♡口にキスしてもいいわ♡  
画面をペロペロに汚しながらシコシコしてっ♡  
そっちのが興奮するわよっ♡♡シコシコっ♡♡♡  
シコシコシコシコシコシコシコシ♡♡♡」



「んっ♡あはああゝゝゝゝゝゝ♡あじじじゝゝゝゝ♡  
ザーメンかかっているううゝゝゝゝんっ♡♡♡  
もっとかけてっ♡♡オナニーザーメンかけてっ♡♡♡」



「ん…？何してるの？だめよぉ♡ティッシュなんかに射精しちゃあ  
ほらっ♡今すぐスマホかタブレットにこの画像映してっ♡  
画面にぶっかけてっ♡ぶっかけてえんっ♡♡  
それじゃもう一回いくわよ♡」



「んっはああああ——っ♡♡♡♡♡かかっているっ♡♡♡♡♡  
オナニーザーメンっ♡♡♡♡♡ティッシュの代わりにっ♡♡♡♡♡画面越しに  
ぶっかけられてるっ♡♡♡♡♡おっ♡♡♡♡♡おほおっ♡♡♡♡♡熱いっ♡♡♡♡♡くさあいつ♡♡♡♡♡  
あはあ♡♡♡♡♡最高おっ♡♡♡♡♡画面越しぶっかけえっ♡♡♡♡♡  
最高おおおんっ♡♡♡♡♡おおおおおっ♡♡♡♡♡」



「どうっ？気持ちよかった？私はすっごく気持ちよかったわぁ♡  
少しだけイケナイことした気分でしょうっ？んふふっ♡」



「でもぶっかけられなかった人もいるわよね♡  
仕方ないわ…スマホもタブレットも大切なもの♡  
でもあなたのシコリ出したザーメンも無駄にしないわ♡」



「んんんっ♡♡あはあああっ♡あっ♡んんんっ♡♡  
ここの世界にまでえっ♡ゲームン届いたみたあいつ♡♡  
あつはあつ♡気持ちいいっ♡♡シコって♡ティッシュに出して  
ゴミ箱行きのザーメンが異世界転生いっ♡♡  
増量して私にぶっかかってくるっ♡♡  
んんっ♡ああんんっ♡♡」



「まずはあ…このチンポにオナニーしてもらうために  
造られた身体でシコシコしましよつか♡  
…オナニー補助用女体を使うのははじめて？  
私はもともと学校の先生しててこんなエッチな仕事に  
興味もなかったはずなんだけど…」

オナニー補助用女体に  
選ばれて勝手に人格も身体も全部造り直されて  
こうなっちゃったの♡でも今の生活はとっても幸せ♡  
あつ…今の話でチンポ勃起してきた？  
それじゃ好きにシコシコしていいわよ♡  
あくまでオナニーだからお触りはNGだからね♡」

